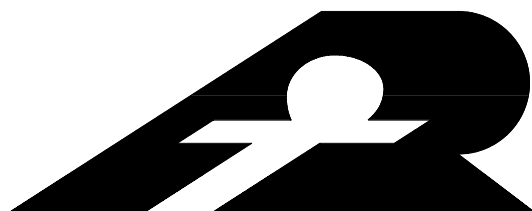


SUNUP SERIES

サンアップ シリーズ取り扱い説明書

この度はサンアップ シリーズをお買い上げありがとうございます。

- ・安全にご使用いただくためにこの取り扱い説明書を一読下さいますようお願い致します。
- ・この取り扱い説明書はサンアップの分解・組み立て手順も記載されております。いつでも使用できるよう大切に保管して下さい。



製造元: 太陽工業株式会社

TEL: (052) - 621 - 2663

FAX: (052) - 621 - 2225

サンアップ シリーズ取り扱い注意

- 1, 運送便出荷の場合エルボ(エア供給口)に保護金具が取り付けられています。取り外してからご使用下さい。
- 2, 梱包を外し持ち上げた場合など外フレーム、内フレームの間に指をはさむことがありますので注意して取り扱って下さい。
- 3, 本体の上には決して乗らないで下さい。思わぬ動きで重大なケガをすることがあります。
- 4, 本体に触れながら上昇・下降をしないで下さい。指や体の一部をはさまれるなど重大なケガをすることがあります。
- 5, サンアップ シリーズは機種によってかなりの重量があります。ケガをしないよう取り扱いには十分注意して下さい。

サンアップ シリーズ取り扱い方法

1. 本体全体に関して

- (1) エア圧は一般工場のものでも構いません。(4~7kg/cm²)
- (2) サンアップ シリーズは基本的にメンテナンスフリーですが、安全のために定期的に点検をして下さい。尚、異常があった場合は、直ちに使用を中止して下さい。
- (3) 雰囲気温度60℃以下でご使用願います。
- (4) 本体内のエアホースは交換を必要とする場合があります。
エアホースが交換しやすいよう本体を据え付けすることをおすすめします。

2. 本体据え付けに関して

- (1) エア供給口(エルボ)は上下・左右に首振りしますので、他の機器と干渉しないよう組み付け願います。
- (2) 本体をコンベヤフレーム内に組み付ける場合は、エルボが首振りできるようコンベヤフレームに追加加工してください。

図1, φ57.2 フリーローラにローラ タイプのサンアップを取り付ける場合の加工例
φ38:エルボ穴 φ12:サンアップ本体固定穴

図2, φ57.2 フリーローラにホイール タイプのサンアップを取り付ける場合の加工例
長穴:エルボ穴 φ10:サンアップ本体固定穴

図 1

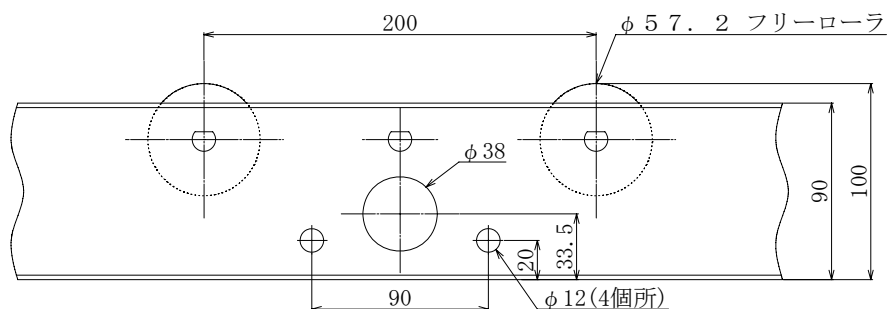
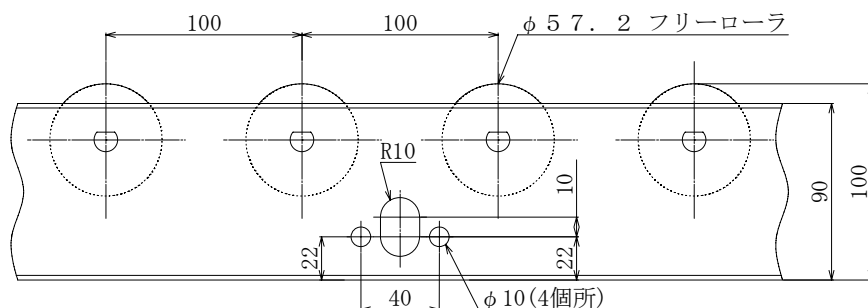
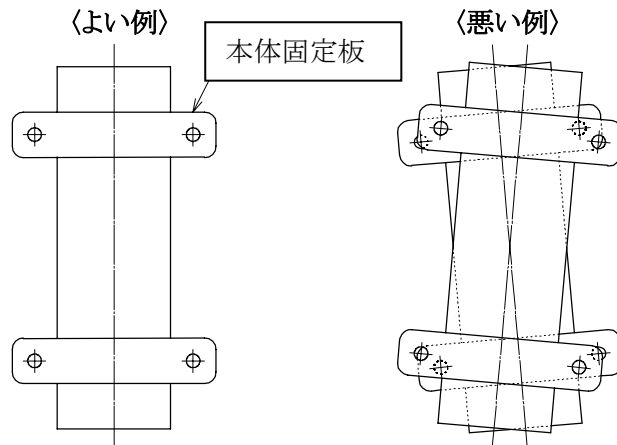


図 2



- (3) 本体上側・下側の取り付けに
 際ははじめボルトを仮締し、数回手
 動にて上げ下げし、スムーズに作
 動することを確認してから本締めし
 て下さい。
- (4) 無理に本体の取り付け穴を合わせ
 据え付けしないで下さい。



3. エアーホースに関して

- (1) エアーホースは絶対に火気に近付
 けないで下さい。
- (2) エアーホース単独でエア圧をか
 けないで下さい。大変危険です
- (3) エアーホースの破損を避けるため本体への溶接又は追加工はなるべく避けて下さい。
 ・やむを得ず溶接をする場合は本体を分解してから行なって下さい。本体を分解せずに溶接を行なうとリンク部分でショートし作動不良やエアホースを破損することとなり事故の原因となります。
 ・再組み立ての際は、本体内側のエアホース当たり面に溶接スパッタや有害なキズなどがないことを確認し、溶接部の温度が十分下がってから行なって下さい。
 ・本体を貫通する穴の加工はエアホースを傷付けないよう十分注意してください。フレーム内側にボルト・バリなどが突起しますとエアホースを破損する原因となります。突起物がないよう加工して下さい。
- (4) エアーホースは使用状況や雰囲気によっても異なりますが、一定の時間及び使用回数で
 老朽化し交換が必要となります
- (5) エアーホースは長期間使用しない場合は硬化しエア漏れを生じます。注意して下さい。

4. 上昇速度に関して

- (1) 上昇速度を早くしたい場合
 (1) エアー圧力を上げる。
 (2) エアー供給配管部品の容量を上げる。(空気抵抗を少なくする)
 (3) サンアップの近くにバルブ(電磁弁)を設定する。
 などの処置にて対応願います。
- (2) 上昇速度を遅くしたい場合
 サンアップの近いところにスピードコントローラを入れる。
 などの処置にて対応願います。

5. 下降速度に関して

- (1) 下降速度を早くしたい場合
 (1) 急速排気弁を取り付ける。
 (2) エアー排気配管部品の容量を上げる。(空気抵抗を少なくする)
 (3) サンアップの近くにバルブ(電磁弁)を入れる。
 などの処置にて対応願います。
- (2) 下降速度を遅くしたい場合
 サンアップの近いところにスピードコントローラを入れる。
 などの処置にて対応願います。

6. 偏荷重に関して

偏荷重矯正リンクの付いていないタイプについては本体上昇部の重量バランスがよくなるようにして下さい。又、偏荷重矯正リンクの付いているタイプについても極端な偏荷重にはならないようにして下さい。

7. サンアップ複数同時使用に関して

- (1) 複数のサンアップを一つのエア供給原からの配管にて接続されますと上昇・下降速度に影響があることがあります。
- (2) 複数のサンアップを同時に使用されますと、他のエア機器に影響があることがあります。
- (3) 複数のサンアップにて一つの物を上昇・下降させる場合は、なるべくサンアップどうしを接続し一体構造となるようにして下さい。

8. 本体の分解・組み立て方法

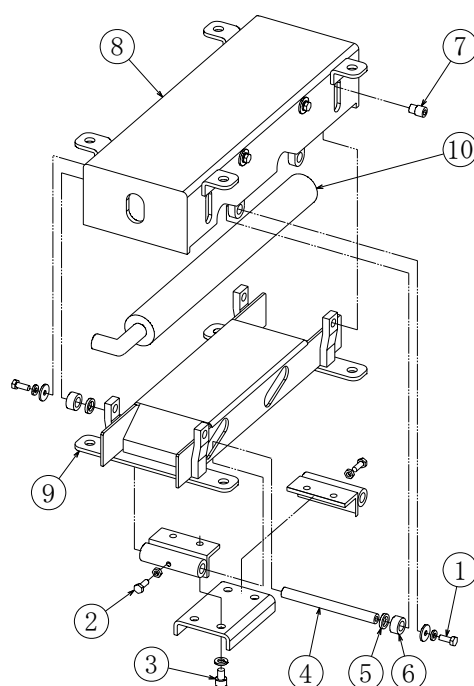
(1) リンク付きの場合

分解手順

- ・符号①ボルトを外す。
- ・符号②ボルトを緩める。
- ・符号③ボルトを外す。
- ・符号④を引き抜きながら符号⑤、⑥を外す。
- ・符号⑦ボルトを外す。
- ・符号⑧本体上と符号⑨本体下を分解する。
- ・符号⑩エアホースを外す。

組み立て手順

- ・分解手順の逆を行なって下さい。但し、符号②、③は最後に本締めして下さい。又、⑦ボルトはネジロックを塗布して下さい。



(2) ボックスタイプの場合

分解手順

- ・符号①ボルトを外す。
- ・符号②を引き抜く。
- ・符号③本体上と符号④本体下を分解する。
- ・符号⑤エアホースを外す。

組み立て手順

- ・分解手順の逆を行なって下さい。

- (3) ローラタイプとホイールタイプはボックスタイプと基本的に構造は同じです。ボックスタイプの分解・組み立てを参考にして下さい。

